

2016年11月期 第2四半期

決算説明会

2016年7月13日



マルカキカイ株式会社

MARUKA MACHINERY Co., Ltd.

証券コード 7594

目次

1. 2016年11月期第2四半期決算の概要		
① 2016年11月期第2四半期決算	3
② 産業機械部門の業績	12
③ 建設機械部門の業績	17
2. 2016年11月期営業戦略進捗と下期施策、並びに業績予想		
① 産業機械部門	21
② 建設機械部門	26
③ 2016年11月期業績予想	28
3. 株主還元		
配当方針および配当金の推移	32
(補足資料)		
会社の概要	34

2016年11月期第2四半期 決算の概要

(2015年12月1日～2016年5月31日)

16/11期第2四半期決算の要点

海外事業環境の変調により、売上高は前年同期比3.4%減少
産業機械部門が前年同期比6.1%減少
経常利益は、急激な円高進行で為替差損計上し、前年同期比35.7%減少

産業機械部門は、国内向けが増加するも海外向けが苦戦。
建設機械部門は、クレーン、基礎機械の販売が堅調

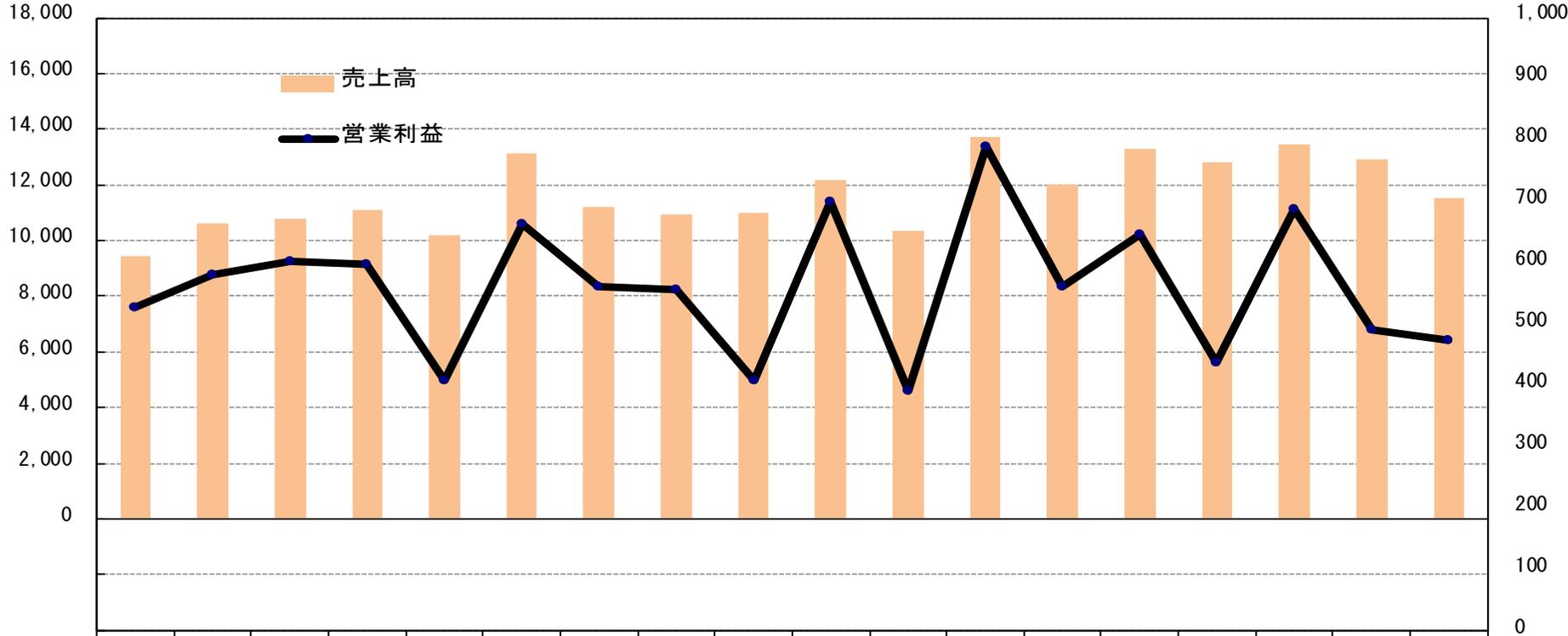
国内売上高は増加、海外売上高は前年同期比二けた減少
海外売上高比率は49.0%に

米州は工作機械の販売が苦戦したことにより減少
アジア地域も景気減速の影響により減少

四半期毎の連結業績の推移

売上高: 百万円

営業利益: 百万円



	12/111Q	12/111Q	12/113Q	12/114Q	13/111Q	13/112Q	13/113Q	13/114Q	14/111Q	14/112Q	14/113Q	14/114Q	15/111Q	15/112Q	15/113Q	15/114Q	16/111Q	16/112Q
売上高	9,430	10,636	10,777	11,124	10,205	13,118	11,194	10,916	10,998	12,175	10,357	13,726	11,999	13,300	12,824	13,469	12,905	11,535
営業利益	528	581	603	598	409	663	562	557	408	699	392	790	562	647	436	688	491	474

単位: 百万円

	12/11期		13/11期		14/11期		15/11期		16/11期
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期
売上高	20,066	21,902	23,323	22,111	23,173	24,083	25,299	26,293	24,441
営業利益	1,109	1,202	1,072	1,120	1,107	1,182	1,209	1,182	965

16/11期第2四半期決算の概要(連結)

- 産業機械は自動車業界向けが不調。建設機械は内需(クレーンの販売)が好調
- 円高により為替差損1.2億円計上(前期は為替差益1億円)

単位:百万円

	15/11期 上期		16/11期 上期		前年 同期比 (%)	期初計画 (16/1/13)	同計画比 (%)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)			
売上高	25,299	100.0	24,441	100.0	▲ 3.4	26,700	▲ 8.5
産業機械	21,104	83.4	19,824	81.1	▲ 6.1	21,565	▲ 8.1
建設機械	4,165	16.5	4,573	18.7	9.8	5,100	▲ 10.3
その他	30	0.1	44	0.2	45.9	35	25.7
売上総利益	3,820	15.1	3,670	15.0	▲ 3.9	3,891	▲ 5.7
販売管理費	2,611	10.3	2,705	11.1	3.6	2,721	▲ 0.6
営業利益	1,209	4.8	965	4.0	▲ 20.2	1,170	▲ 17.5
経常利益	1,424	5.6	915	3.7	▲ 35.7	1,260	▲ 27.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	892	3.5	572	2.3	▲ 35.9	790	▲ 27.6
1株当たり四半期純利益	※100.20円	—	65.02円	—	—	89.79円	—

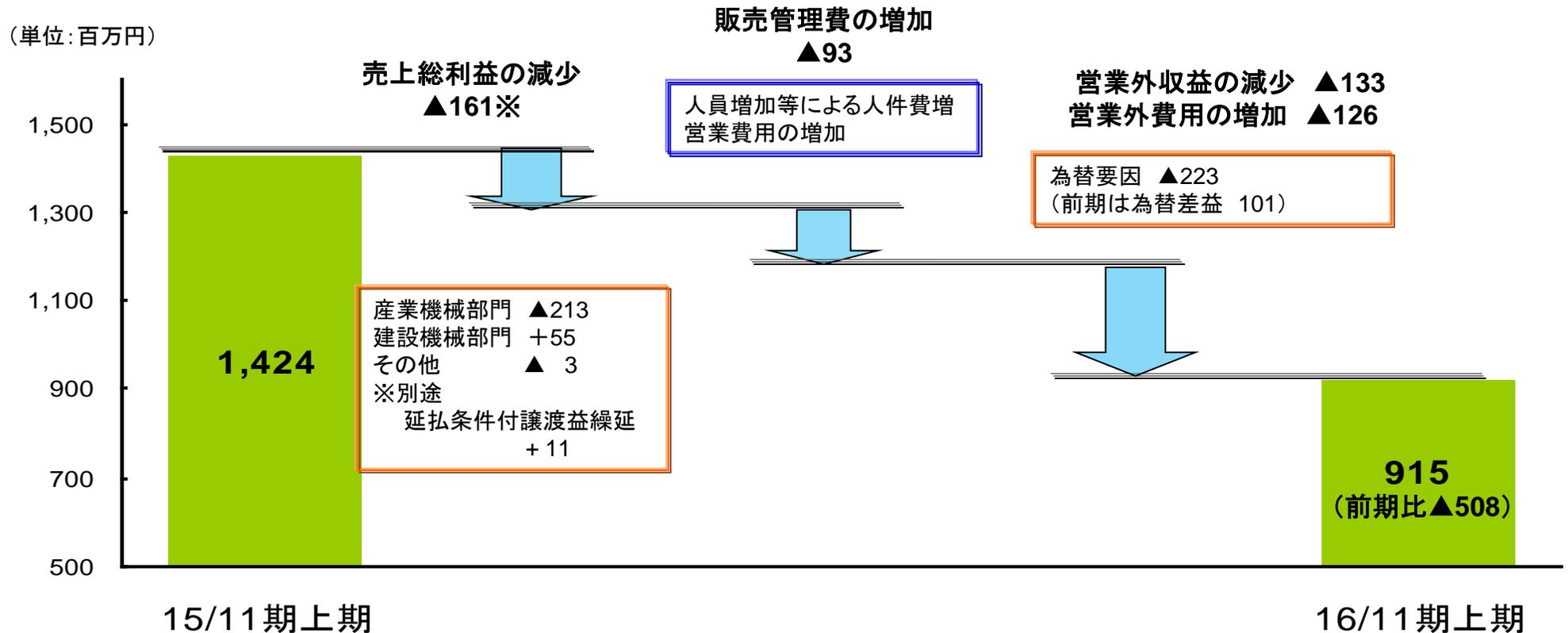
※自己株式(426.823株)取得後の期中平均株式数で算定

1株当たり配当金	15円	—	15円	—	—	15円	15円
人 員	514人	—	※562人	—	—	—	—

※2016年4月に子会社化した(株)管製作所の人員50名を含む

経常利益変動要因(連結)

- 売上総利益は、クレーン販売が好調な建設機械が増加するも、産業機械の減少が響く
- 営業外損益は、円高進行による為替差損の大幅な増加によるもの



販売管理費の内訳(連結)

主な増加要因は、貸倒引当金計上額の増加

単位:百万円

	15/11期上期	16/11期上期	増減額	主な要因
人件費	1,594	1,610	16	人員増加、昇給等による給与の増額
旅費・交通費 交際費など	333	339	6	
営繕 事務用品など	41	42	1	
その他	643	714	71	貸倒引当金繰入額29百万円増加等
合計	2,611	2,705	94	

16/11期上期末連結貸借対照表

有利子負債の増加は、主に子会社マルカアメリカ、マルカ上海、管製作所の運転資金借り入れ

単位:百万円

資産			
	15/11期末	16年11期 上期末	備 考
現金預金	9,944	11,681	
売上債権	17,148	15,007	
その他流動資産	4,834	4,797	
有形固定資産	4,760	4,840	
無形固定資産	376	523	管製作所取得に伴う のれんの増加
その他固定資産	1,744	1,690	投資有価証券の時価 下落
総資産	38,809	38,540	

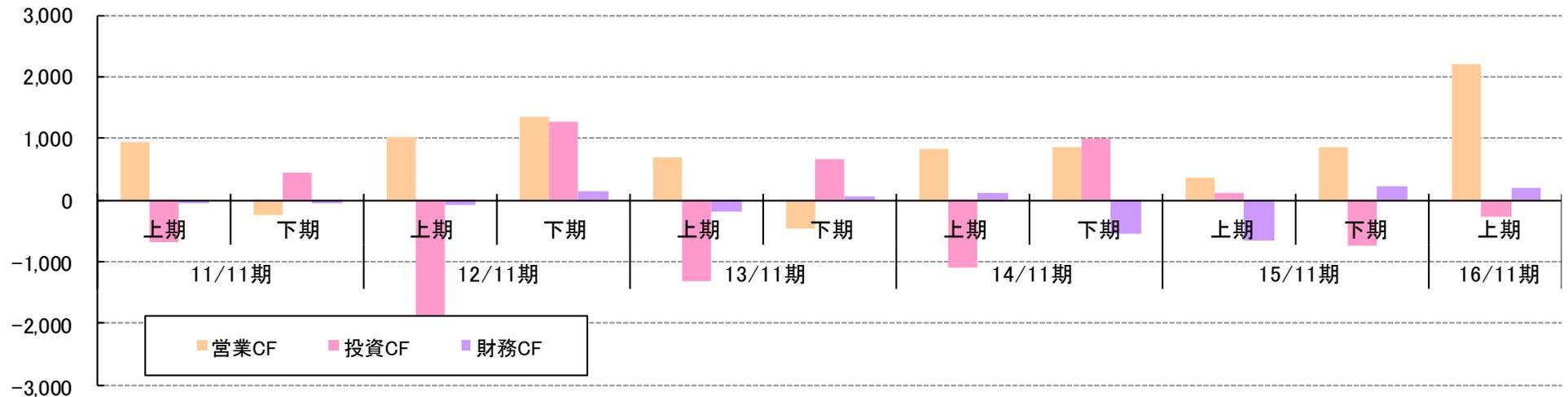
負債			
	15/11期末	16年11期 上期末	備 考
仕入債務	16,677	16,162	
短期有利子負債	267	896	マルカアメリカ マルカ上海 管製作所借入金
その他流動負債	2,253	1,811	
長期有利子負債	101	127	マルカアメリカ 管製作所借入金
その他固定負債	562	496	
負債	19,863	19,494	
純資産	18,946	19,046	剰余金の配当(▲175百万 円)、親会社株主に帰属す る四半期純利益の計上 (572百万円)

連結キャッシュフローの推移

単位:百万円

	11/11期		12/11期		13/11期		14/11期		15/11期		16/11期
	上期	下期	上期								
営業活動によるCF	933	▲243	1015	1362	703	▲455	816	846	357	849	2,198
投資活動によるCF	▲683	443	▲2,147	1262	▲1,323	651	▲1,089	981	101	▲748	▲265
フリーキャッシュフロー	250	200	▲1,132	2624	▲620	196	▲273	1827	458	101	1,933
財務活動によるCF	▲63	▲63	▲73	136	▲178	58	113	▲559	▲665	219	195
期末現金残高	5,915	6,003	4,846	7,588	7,019	7,401	7,274	8,680	8,698	8,723	10,724
設備投資額	74	240	221	451	198	230	175	122	200	370	88
減価償却費	120	143	78	89	88	106	125	133	99	111	119

単位:百万円



連結子会社の業績

国内向けが増加。海外は全体的に苦戦

単位:百万円

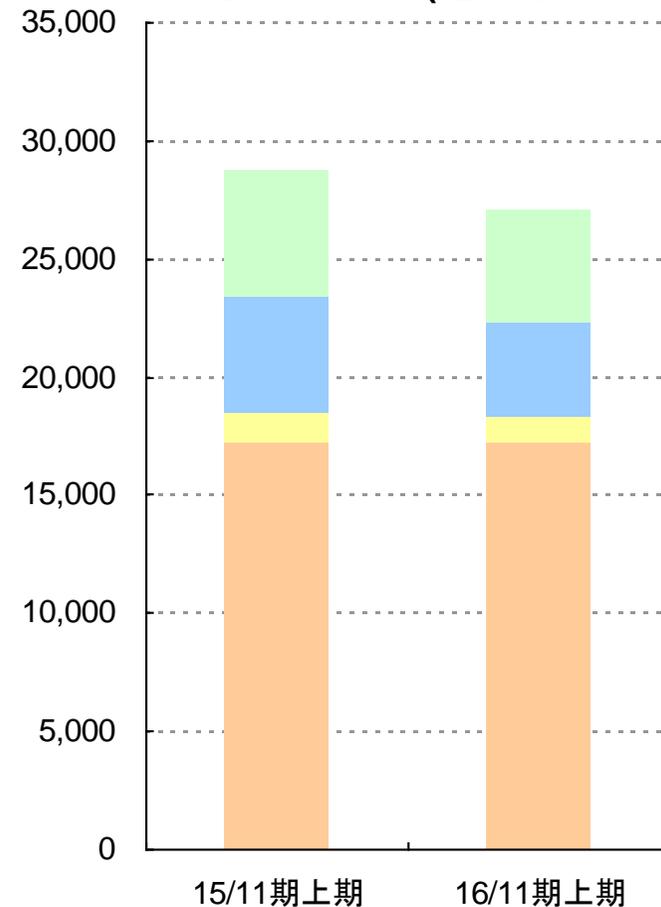
	売上高		営業利益		経常利益	
	15/11期	16/11期	15/11期	16/11期	15/11期	16/11期
	上期	上期	上期	上期	上期	上期
連結	25,299	24,441	1,209	965	1,424	915
単体	17,169	17,167	731	783	904	824
国内子会社	1260	1,128	95	43	134	49
海外子会社	10,306	8,724	362	148	438	128
連結消去	▲ 3435	▲ 2578	20	▲ 9	▲ 52	▲ 87

売上高の前期対比

マルカキカイ単体	国内子会社	米州子会社	アジア子会社
→	→	→	→

単位:百万円

売上高の推移(連結消去前)



産業機械部門



産業機械部門売上高推移(連結)

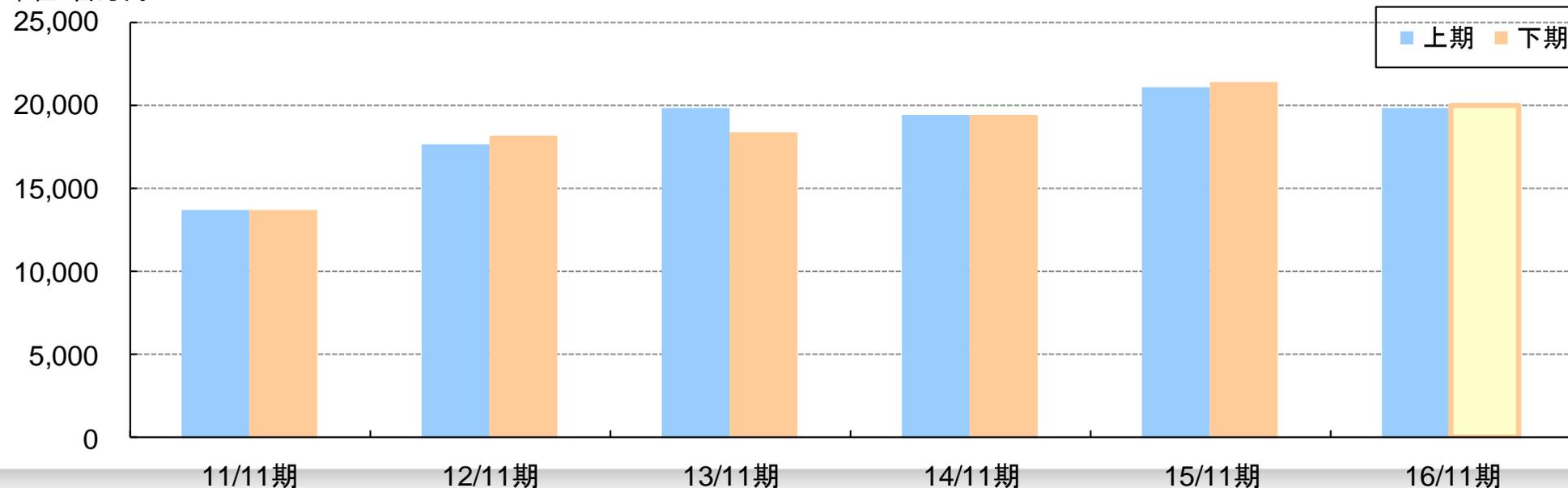
上期は国内向けが好調も、海外向けが減少

単位:百万円

	11/11期	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期	前年同期比
上期	13,725	17,684	19,804	19,460	21,104	19,824	▲ 6.1
下期	13,682	18,157	18,428	19,384	21,379	19,966	▲ 6.6
合計	26,408	35,841	38,233	38,844	42,483	39,790	▲ 6.3

単位:百万円

※16/11期下期・合計は計画数値

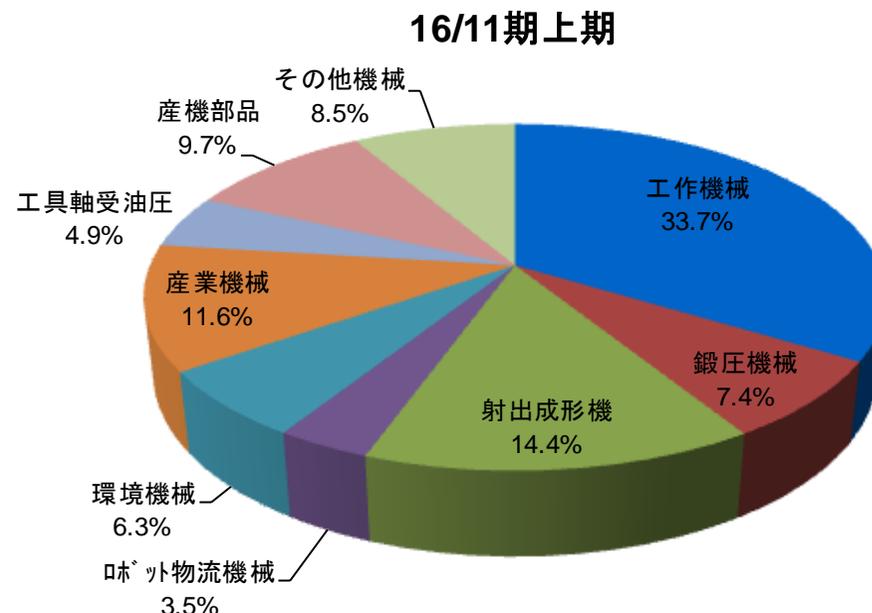
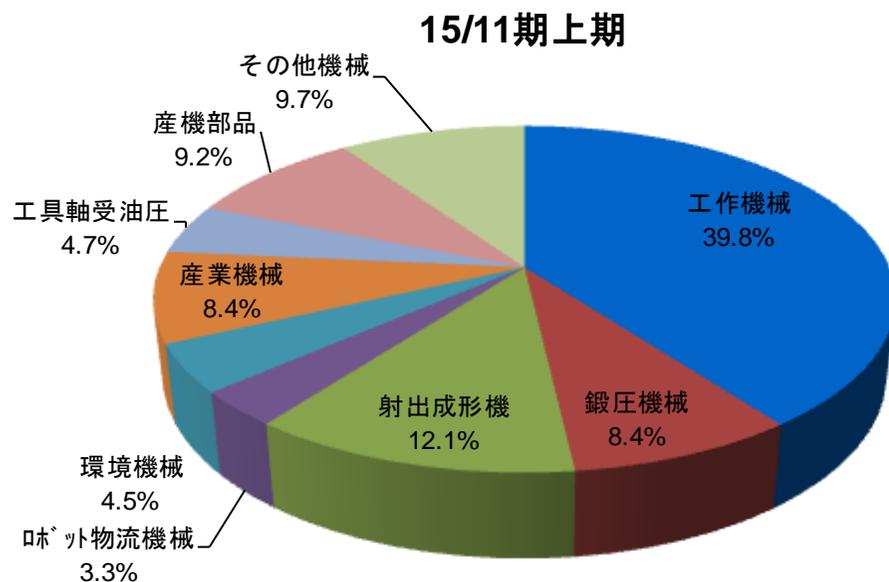


産業機械部門 — 商品別売上高

工作機械が大幅減、産業機械は大口案件の影響により大幅増。

単位:百万円

	産業機械計									
	工作機械	鍛圧機械	射出成形機	ロボット物流機械	環境機械	産業機械	工具軸受油圧	産機部品	その他機械	
15/11期上期	8,397	1,772	2,554	693	941	1,783	982	1,935	2,044	
16/11期上期	6,685	1,465	2,850	692	1,253	2,306	974	1,917	1,678	
前年同期比(%)	▲ 20.4	▲ 17.4	11.6	▲ 0.1	33.2	29.3	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 17.9	



※ グラフ内「%」は産業機械部門の売上高に対する比率

産業機械部門 — 業界別売上高

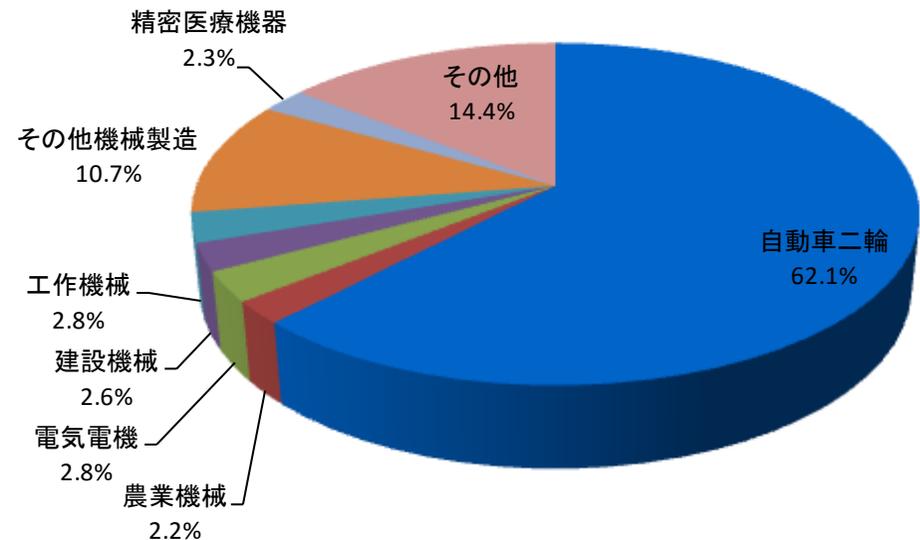
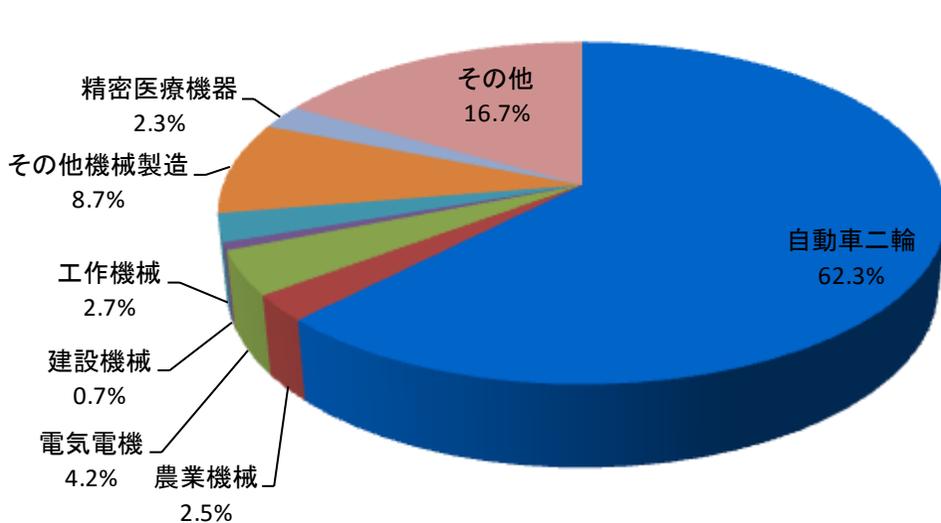
自動車業界向けが落ち込み、建設機械業界向けは大口案件の影響で大幅増

単位:百万円

	産業機械計								
	自動車 二輪	農業機械	電気電機	建設機械	工作機械	その他 機械製造	精密医療 機器	その他	
15/11期上期	21,104	528	884	152	561	1,838	481	3,513	
16/11期上期	19,824	433	563	516	562	2,128	464	2,848	
前年同期比(%)	▲ 6.1	▲ 18.0	▲ 36.3	238.5	0.1	15.8	▲ 3.5	▲ 18.9	

15/11期上期

16/11期上期

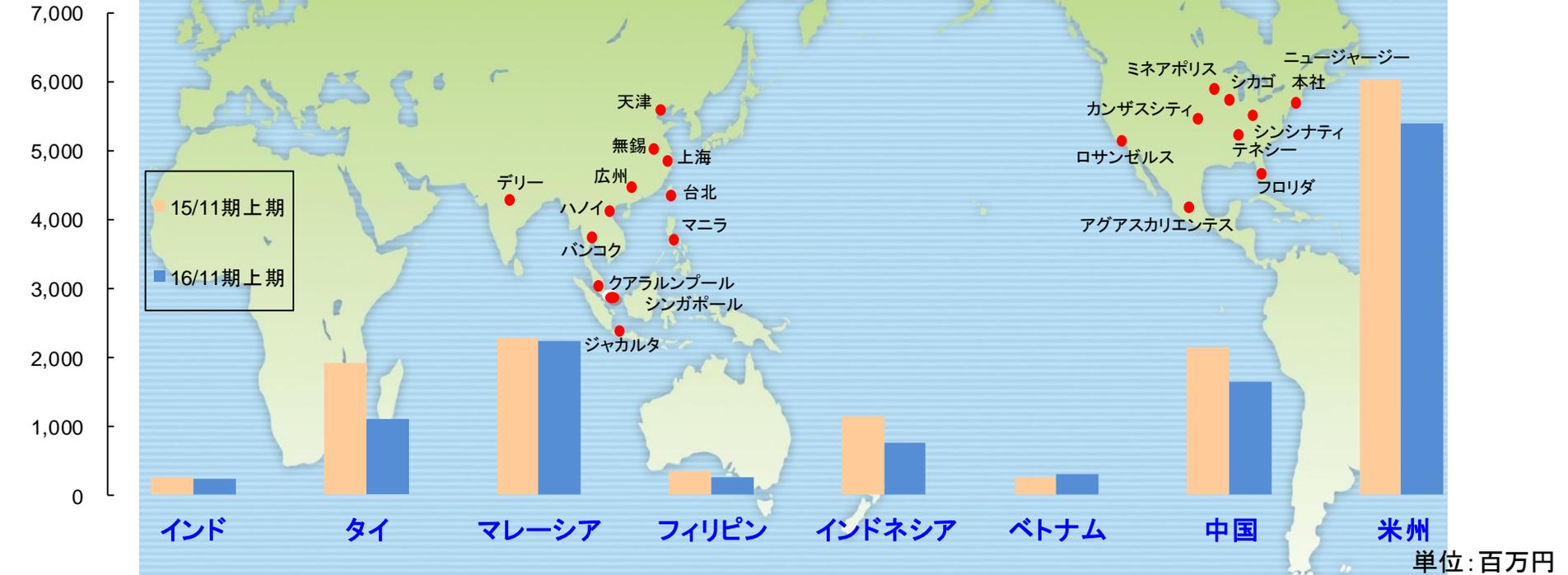


※ グラフ内「%」は産業機械部門の売上高に対する比率

産業機械部門 — 地域別海外売上高



単位:百万円



拠点	インド	タイ	マレーシア	フィリピン	インドネシア	ベトナム	中国	米州	その他	海外計
15/11期上期	253	1,908	2,282	355	1,138	251	2,148	6,041	221	14,602
16/11期上期	226	1,088	2,238	255	747	299	1,641	5,399	3	11,901
前年同期比(%)	▲ 10.7	▲ 42.9	▲ 1.9	▲ 28.3	▲ 34.3	19.4	▲ 23.6	▲ 10.6	▲ 98.6	▲ 18.4

※当社現地法人所在地のみ(国内販売海外仕向を含む)を表示 ※台湾向け売上高は、中国に含む

建設機械部門



建設機械部門売上高推移(連結)

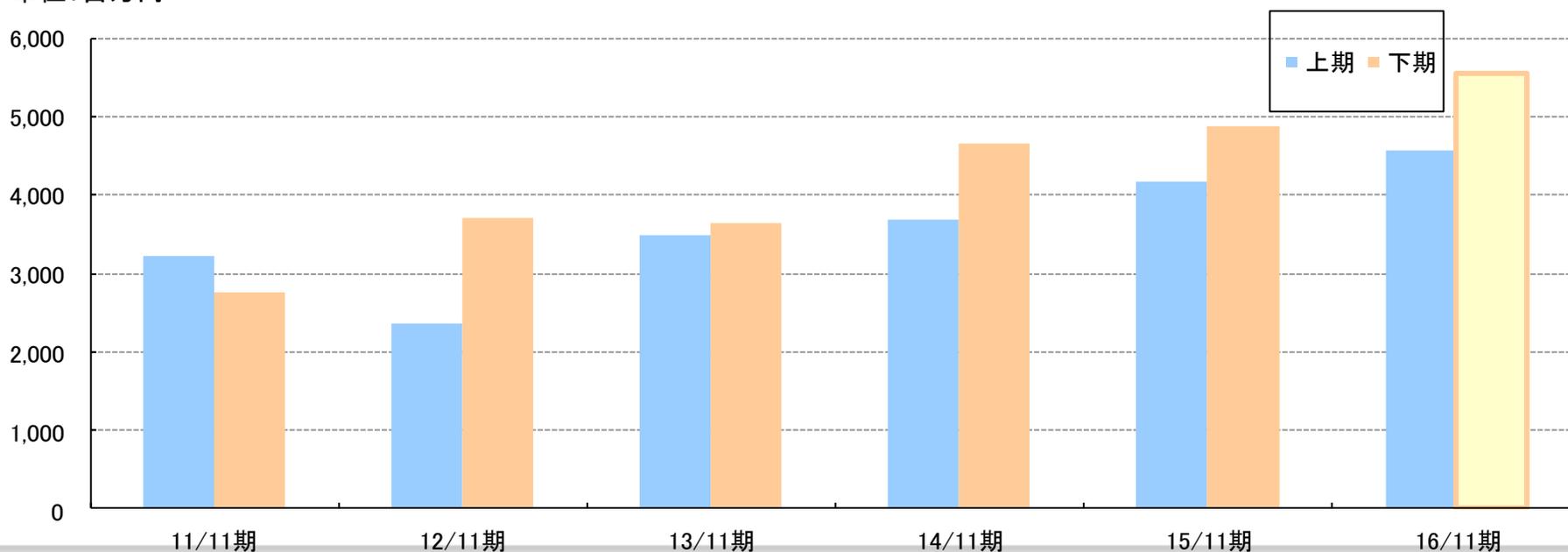
内需拡大により、売上は回復基調

単位:百万円

	11/11期	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期	前年同期比
上期	3,221	2,363	3,496	3,689	4,165	4,573	9.8
下期	2,757	3,715	3,650	4,666	4,878	5,547	13.7
合計	5,980	6,078	7,147	8,355	9,043	10,120	11.9

単位:百万円

※16/11期下期・合計は計画数値



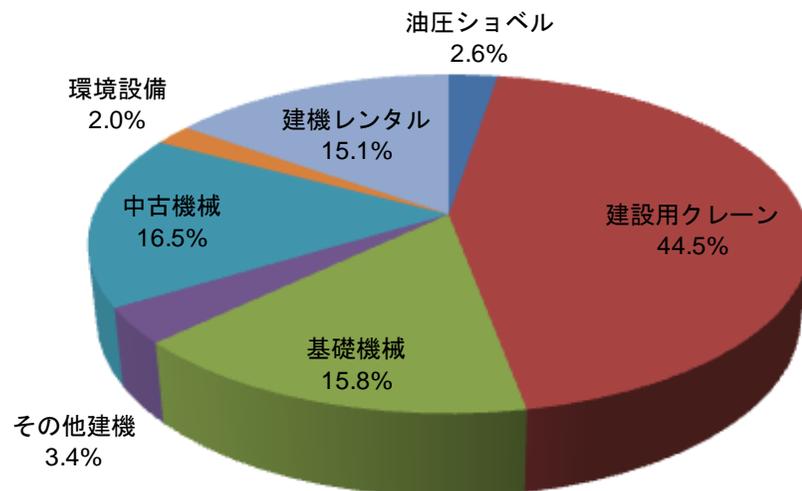
建設機械部門 — 商品別売上高

主力商品である建設用クレーン、基礎機械が増加

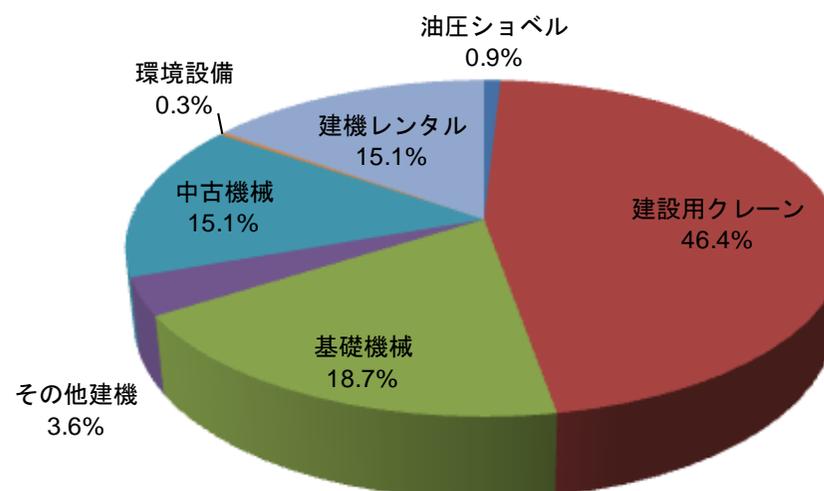
単位:百万円

	建設機械計							
	油圧ショベル	建設用クレーン	基礎機械	その他建機	中古機械	環境設備	建機レンタル	
15/11期上期	4,165	108	1,851	659	142	688	83	630
16/11期上期	4,573	40	2,119	855	165	690	12	688
前年同期比(%)	9.8	▲ 63.0	14.5	29.8	16.1	0.3	▲ 84.9	9.1

15/11期上期



16/11期上期



※ グラフ内「%」は建設機械部門の売上高に対する比率

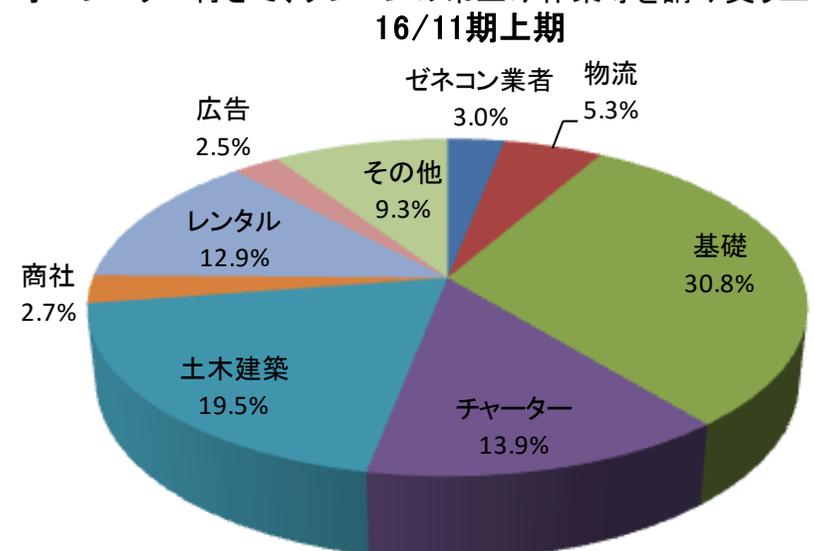
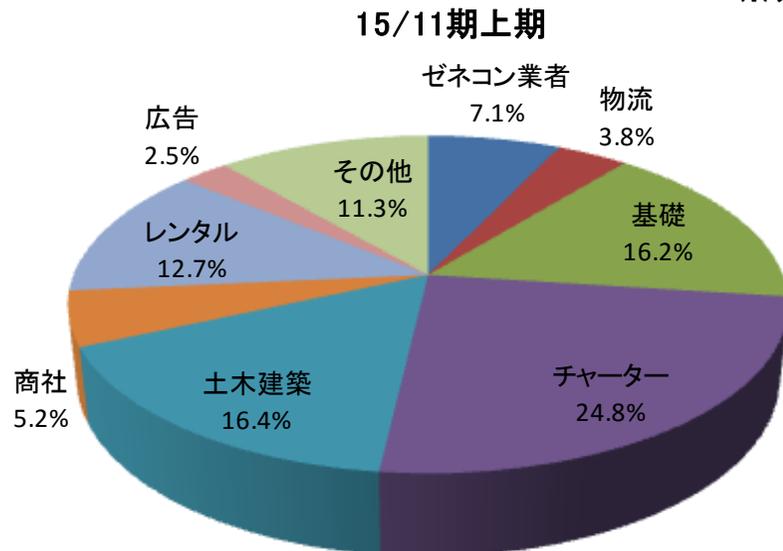
建設機械部門 — 業界別売上高

基礎業界向、土木・建築業界向けが増加

単位：百万円

	建設機械計									
	ゼネコン業者	物流	基礎	チャーター※	土木建築	商社(輸出)	レンタル	広告	その他	
15/11期上期	4,165	294	157	675	1,031	684	218	527	106	470
16/11期上期	4,573	138	241	1,407	637	893	123	590	114	426
前年同期比(%)	9.8	▲ 52.9	53.3	108.3	▲ 38.2	30.6	▲ 43.2	12.0	7.2	▲ 9.3

※チャーター＝オペレーター付きで、クレーンの吊上げ作業等を請け負う工事業者



※ グラフ内「%」は建設機械部門の売上高に対する比率

2016年11月期の 営業戦略進捗と下期施策 並びに業績予想

16/11期の営業戦略(産業機械部門)

～米 州～

【第2四半期の事業概要と進捗】

- ・北米市場では射出成形機は大幅に伸びたが、工作機械部門は前年の自動車向け大型設備の剥落により売上が減少
- ・メキシコ向けは堅調に推移した

▽新メーカー商品取扱いによる販売の拡大

⇒工作機械の当上半期販売実績69台(前年同期43台)
(内、Hwacheon 14台、前年同期23台)

▽ITI社の既存ユーザーへの自動化の提案セールスを拡大

⇒自動化の案件は着実に増加

▽北米市場における東洋機械金属製電動射出成形機の販売が好調

⇒北米電動機シェア当第2四半期 9%
今秋、北米販売実績累計5000台記念セレモニーを予定。さらなる上積み

▽Fu-Chun-Shin製(台湾射出成形機メーカー)油圧式プラスチック成形機のシェアアップ

北米の油圧式市場の需要に対応できず。同社製品を中小型マーケット(500トン以下)に特化する
⇒当第2四半期は7台の実績

▽メキシコ(アグアスカリエンテス)向け輸出増加

自動車関連メーカー向け受注の促進のため、前期にケレタロに営業拠点の設置
⇒当第2四半期メキシコ向け売上高8億円

16/11期の営業戦略(産業機械部門)

～東南アジア～

【第2四半期の事業概要と進捗】

- ・タイ、インドネシアは自動車業界向け設備投資が停滞。前年同期比売上高は減少、回復が遅い
- ・マレーシア向けは新事業が軌道に乗り順調に推移。フィリピン、インド、ベトナムは堅調に推移している

▽タイにおける食品機械事業において、現地企業から大型設備を受注

▽フィリピンにおける東洋機械金属製射出成形機の販売代理権を今上期に獲得
東南アジア地区で、さらに東洋機械金属製商品の販売拡大

▽タイ、インドネシアにおける自動車・二輪業界の設備投資の回復は来年以降に期待
部品、サービス事業で引き合いを確保

▽タイからの自動車部品輸出は堅調に推移。当上半期14億円の売上(前年同額)

～中国～

【第2四半期の事業概要と進捗】

- ・引き続き中国経済の減速感は続き、回復には時間がかかる

▽ 中国製、台湾製機械の取扱いも減少傾向

売上高	11/11期	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期	
						上期実績	通期予想
中国製機械	9.0億円	13.0億円	18.0億円	16.0億円	13.3億円	2.1億円	5.0億円
台湾製機械	7.3億円	6.8億円	8.3億円	8.0億円	4.4億円	1.6億円	3.0億円

16/11期の営業戦略(産業機械部門)

～目 本～

【第2四半期の事業概要と進捗】

- ・国内産業機械の設備投資は政府補助金の恩恵で底堅く推移
- ・国内販売が増加し、海外比率が低下
- ・当下期以降、政府補助金は効果あるものの、限定的

▽部品・消耗品・サービス売上のさらなる拡大

売上高	11/11期	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期	
						上期実績	通期予想
部品・修理・消耗品	67億円	85億円	93億円	100億円	146億円	65億円	130億円

▽中国製輸入商品は昨年の円安と品質問題で進捗は遅い

▽ MM会商品の取扱いをさらに拡大(現在20社の会員で構成)

取扱高	11/11期	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期	
						上期実績	通期予想
MM会商品	15億円	33億円	36億円	43億円	39億円	22億円	50億円

株式会社管製作所の子会社化

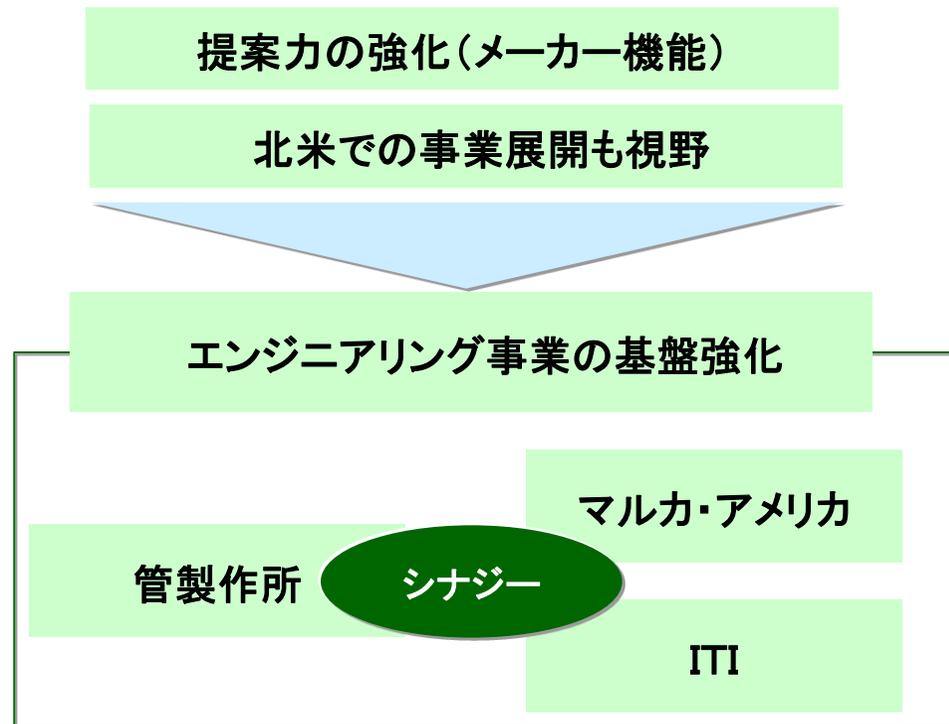
【会社概要】

所在地： 山形県天童市
 事業内容： CNC高圧洗浄機、専用工作機械、
 治工具の設計、製造、販売
 設立： 1982年8月
 従業員数： 50名

【業績推移】



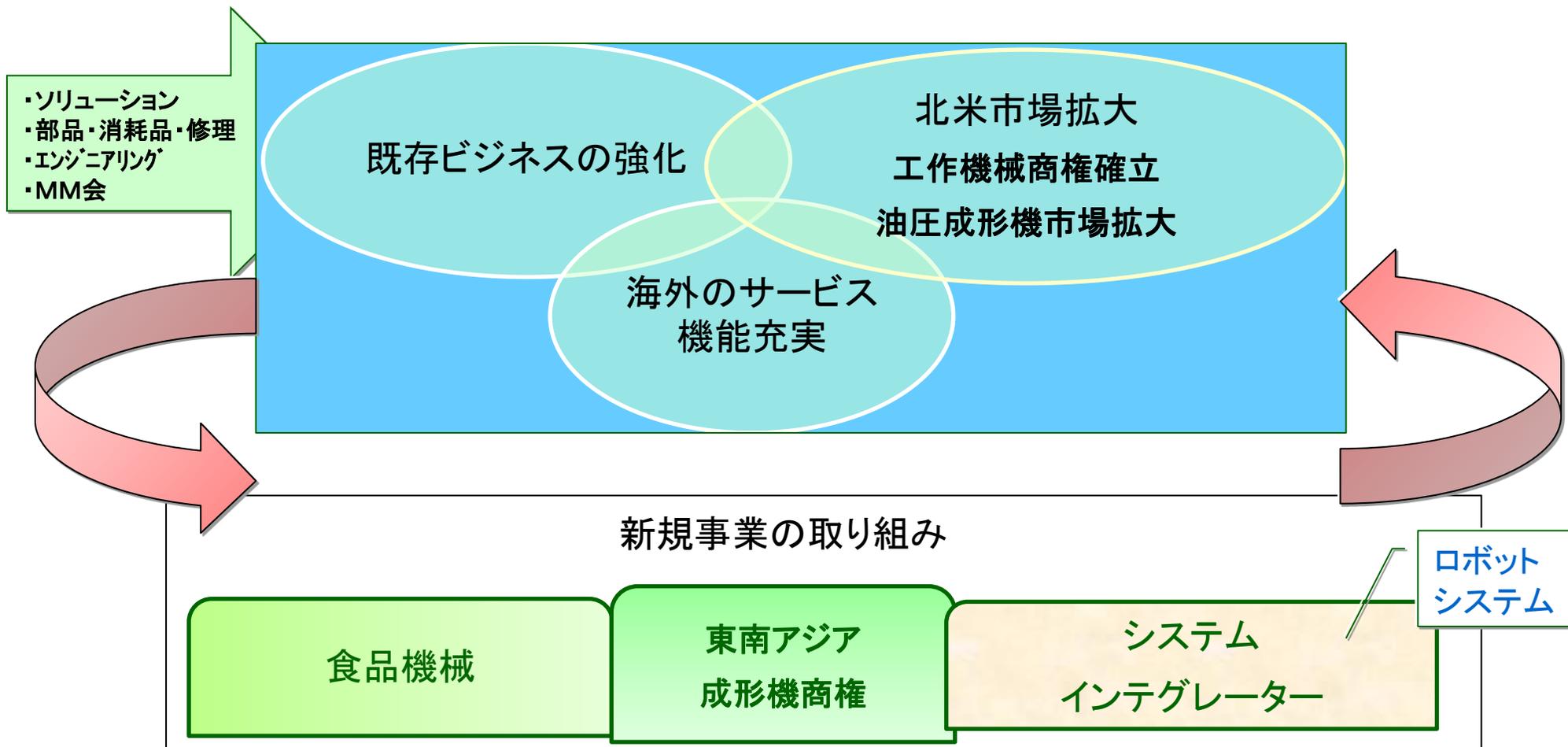
【子会社化の狙い】



今後は、売上高20億円に向けて、新工場建築等の積極的な投資により、内製化、生産能力の向上を図る

産業機械部門の下期以降に向けての施策

- ◆ 既存ビジネスの強化をベースに、得意分野事業をさらに伸ばす
 - ▽ 東南アジアを中心に食品機械の拡大や、新商品の商権の確立をはかる
 - ▽ 新興国を中心に省力化省人化ニーズに応え、エンジニアリング機能、メーカー機能を発揮し、ロボット事業に資源を注入する



16/11期の営業戦略(建設機械部門)

～目 本～

【第2四半期の事業概要と進捗】

建設業界を取り巻く環境は底堅く、主力商品のクレーンへ需要も強い
建設機械部門は前年を上回る業績を予想

▽2020年へ向けての国内需要へ対応
▽関東地区のレンタル事業強化。レンタル機械の増車

～東南アジア～

【第2四半期の事業概要と進捗】

足元の円高により東南アジア向け輸出環境は厳しいが、アジアにおける新商権の確立により
取り扱い商品において建設機械のコンビニエンスストア的な存在を目指す

▽アジア向け建設機械の輸出販売促進

シンガポール事務所を東南アジアの情報収集の中心として、ネットワークを作る

- ドイツ製岩石切断掘削機アタッチメント(Erkat社)、今期1億円目指す(第2四半期扱い高 0.6億円)
- 諸岡 クローラキャリア
- マテハン商品

建設機械部門の下期以降に向けての施策

- ◆ 日本国内市場の需要を確実に取り込む
 - ▽主力商品である建設用クレーンの販売積み上げ
 - クレーンの大型化、排ガス規制対応
 - ▽レンタル事業の拡充。新規レンタル機械の設備投資
 - 関東地区のレンタル事業を強化
 - ▽輸入商品の国内販売
 - ▽コンクリートポンプ車の販売拡大

◆ 東南アジア市場の拡大

シンガポール事務所の
支店昇格
東南アジアの要所

地場の建設機械
販売会社と連携
インドシナ進出

新商品の商権確立

新商権

- マテハン商品
- ミニショベル
- 環境機器

16/11期業績予想(連結)

産業機械は、アジアの回復が遅れ、海外が減速傾向

建設機械は、堅調な国内需要により、予想を上回って推移

単位:百万円

	2015年11月 期	2016年11月期予想			前期比 (%)	期初計画 (16/1/13)	同計画比 (%)
		上期	下期	通期			
売上高	51,593	24,441	25,559	50,000	▲ 3.1	55,000	▲ 9.1
産業機械	42,484	19,824	19,966	39,790	▲ 6.3	44,612	▲ 10.8
建設機械	9,044	4,573	5,547	10,120	11.9	10,312	▲ 1.9
その他	66	44	46	90	36.4	76	18.4
売上総利益	7,583	3,664	3,626	7,290	▲ 3.9	8,020	▲ 9.1
販売管理費	5,238	2,705	2,749	5,454	4.1	5,560	▲ 1.9
営業利益	2,335	965	876	1,840	▲ 21.2	2,460	▲ 25.2
経常利益	2,644	915	976	1,890	▲ 28.5	2,620	▲ 27.9
親会社株主に帰属する当期純利益	1,730	572	529	1,100	▲ 36.4	1,660	▲ 33.7
1株当たり当期純利益	195.40円	65.02円	60.06円	125.08円	—	188.67円	—
1株当たり配当金	35円	15円	20円	35円	—	35円	—
ROE	9.8%	—	—	—	—	—	—
ROA	7.2%	—	—	—	—	—	—
人員	520	562	—	—	—	—	—

連結業績の推移

国内売上が増加。今期海外売上高比率予想を修正

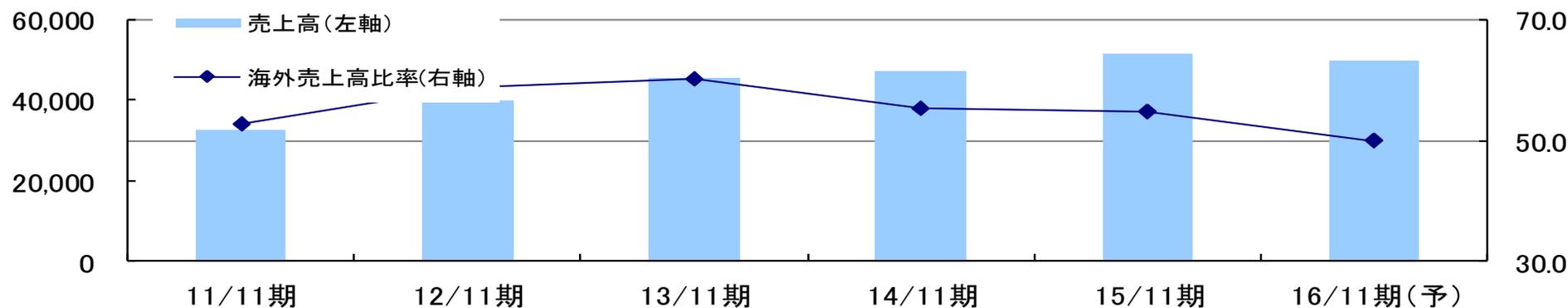
単位:百万円

	11/11期	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期 (予想)
売上高	32,432	41,968	45,434	47,257	51,593	50,000
海外売上高比率 %	52.8	58.8	60.3	55.4	54.8	50.0
営業利益	1,055	2,311	2,193	2,290	2,335	1,840
経常利益	1,229	2,495	2,549	2,624	2,644	1,890
当期利益	679	1,366	1,458	1,613	1,730	1,100

※海外売上高には国内渡し海外仕向けを含む。

売上高:百万円

海外売上高比率:%

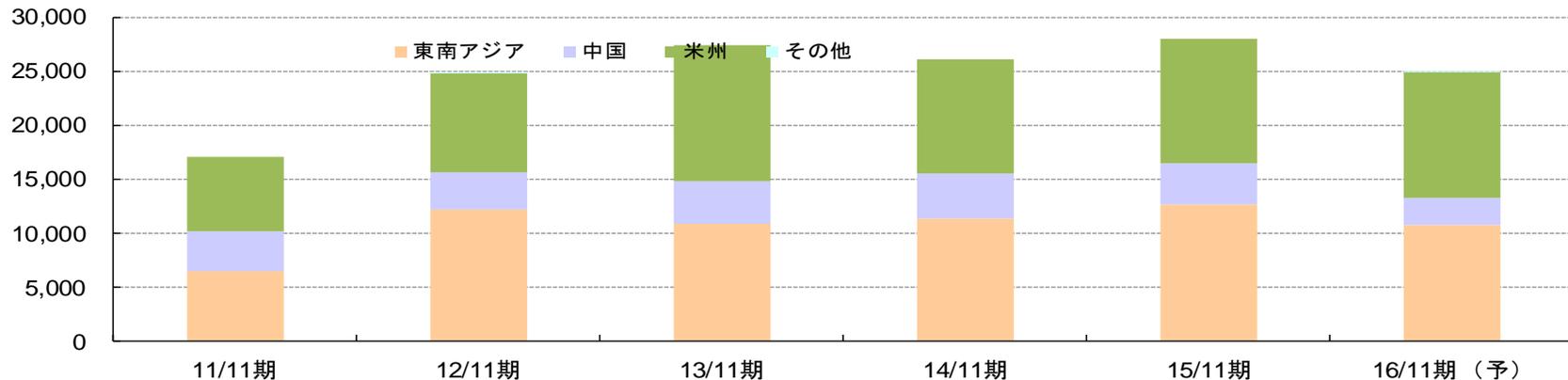


海外売上高の推移(連結)

単位:百万円

	11/11期	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期 (予想)	構成比
米州	6,991	9,056	12,548	10,612	11,528	11,700	23.4%
中国	3,648	3,465	4,023	4,191	3,806	2,500	5.0%
東南アジア(含むインド)	6,466	12,122	10,823	11,293	12,680	10,700	21.4%
その他	—	63	—	70	276	100	0.2%
海外売上合計	17,133	24,677	27,396	26,167	28,292	25,000	—
海外売上高比率(%)	52.8	58.8	60.3	55.4	54.8	50.0	—
期末為替レート	78円13銭	82円10銭	102円42銭	118円23銭	122円82銭	(105円00銭)	←想定レート

単位:百万円



株主還元

配当方針及び配当金の推移

配当につきましては、安定配当を基本方針とし、財務体質の強化を図りながら、利益に見合った配当を行っていく予定です

1株当たり配当金及び配当性向の推移

	11/11期	12/11期	13/11期	14/11期	15/11期	16/11期 (予想)
中間配当	7円	9円	10円	12円	15円	15円
期末配当	8円	11円	(※1)13円	14円	20円	20円
年間配当	15円	20円	23円	26円	35円	35円
配当性向	20.0%	13.3%	14.3%	14.6%	17.9%	28.0%

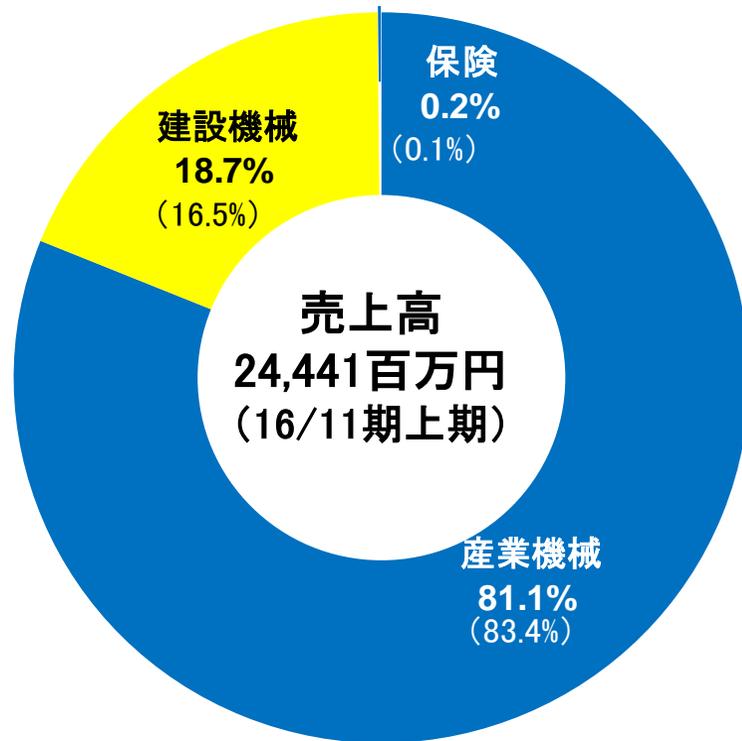
(※1) 上場15周年記念配当2円を含む

補足資料

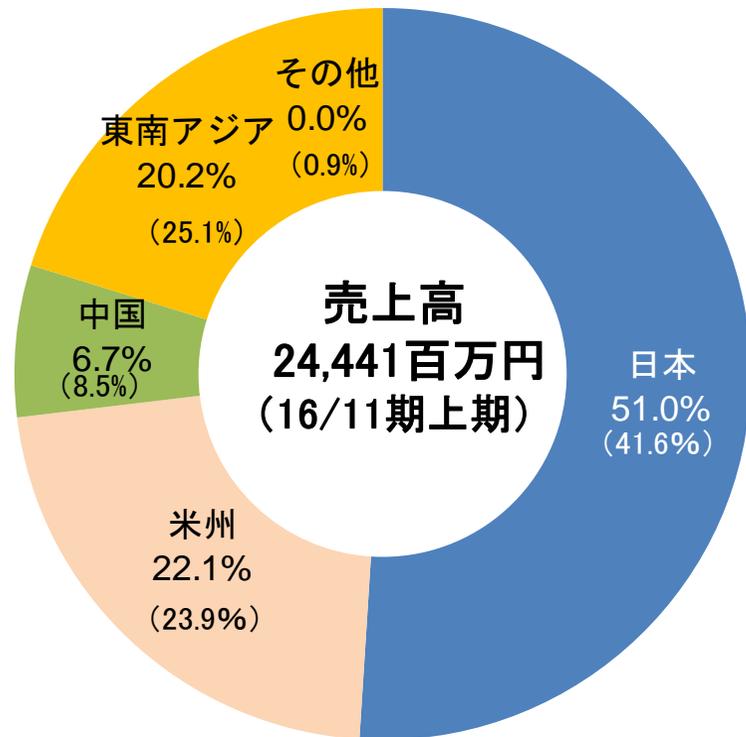
事業内容

日本・米国・中国・東南アジアで産業機械と建設機械の販売を行い、海外に進出する日系企業や現地企業との取引を拡大

部門別売上高構成



地域別売上高構成



※括弧内は15/11期上期売上高25,299百万円の構成比

※海外売上高には国内渡し海外仕向けを含む

生産工場の中で働く、物づくりに欠かすことのできない機械を販売

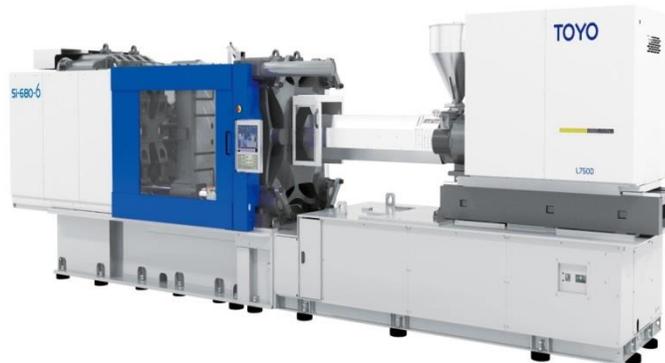
取扱い製品と主要取引メーカー

- ✓ 工作機械(東洋精機工業、村田機械、ジェイテクト、ツガミ、DMG森精機、OKK、ヤマザキマザック、牧野フライス、ファナック、中村留精密工業、高松機械製作所 等)
- ✓ 鍛圧機械(コマツ産機・ソノルカエンジニアリング)
- ✓ 射出成形機(東洋機械金属)



例①工作機械(マシニングセンタ)

金属を精密加工する機械です。自動車のエンジンや様々な部品を加工します。



例②プラスチック射出成形機

プラスチックの原料を溶かし、型に流し込み、圧力をかけて製品を作ります。CDや携帯電話等、プラスチック製品が作られます。



例③産業用多関節ロボット

ハンドリングロボットです。人間に代わり、製品の搬送溶接等を行います。

都市のインフラ整備に欠かすことのできない機械を販売・レンタル

取扱い製品と主要取引メーカー

- ✓ クレーン、ショベル(コベルコクレーン)
- ✓ 杭打機・圧入機(技研製作所)
- ✓ アースオーガー(三和機工)
- ✓ 発電機(デンヨー)
- ✓ 地盤改良機(ワイビーエム)



例①クローラクレーン

重量物の吊上や運搬を行います。



例②地盤改良機

住宅などの建築前に、地盤の改良を行います。



例③高所作業車

看板やディスプレイの取り付けの際に活躍します。

当社の強み① グローバルネットワーク1

国内に12か所、米州に12か所、中国に4か所、東南アジア・インドに9か所の営業拠点を配置し、グローバルなサービス体制を整備

米州



中国・東南アジア・インド

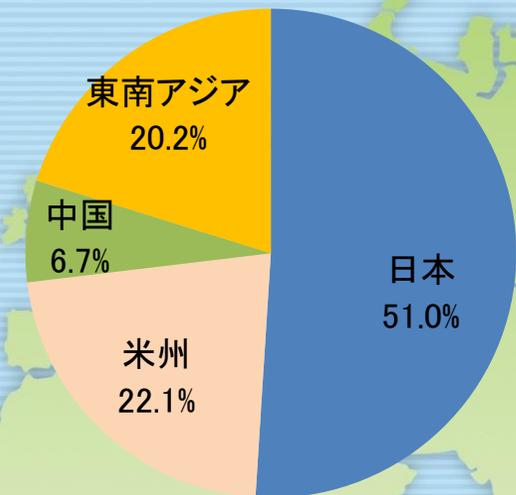


※ 2016年5月31日時点

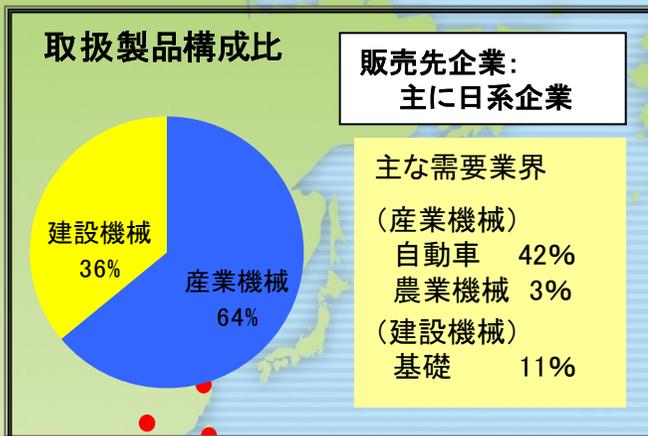
当社の強み① グローバルネットワーク2

日本・中国・東南アジアでは日系企業、北米では米系企業を主な販売先とし、世界4極で特徴のあるビジネススタイルを確立

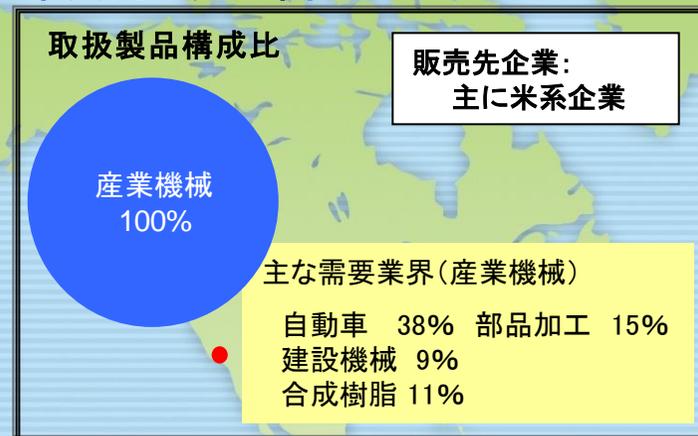
2016年11月期上期 地域別売上高構成比



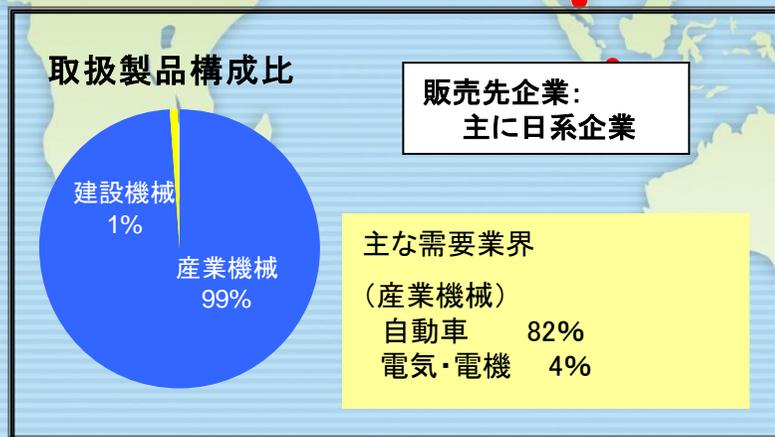
日本国内向け売上高



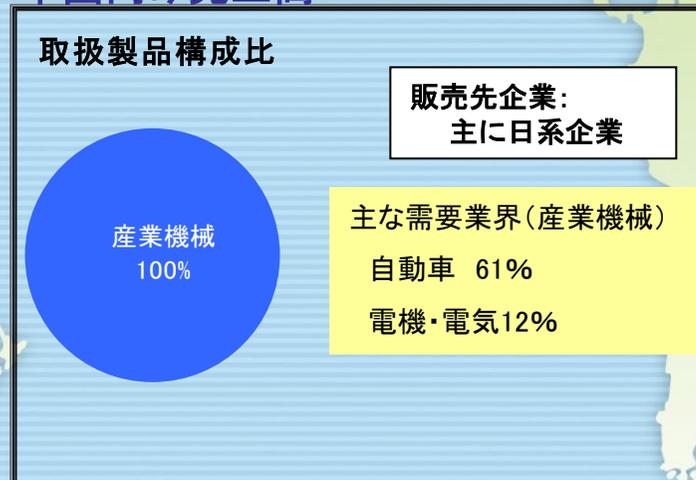
米州向け売上高



東南アジア向け売上高



中国向け売上高

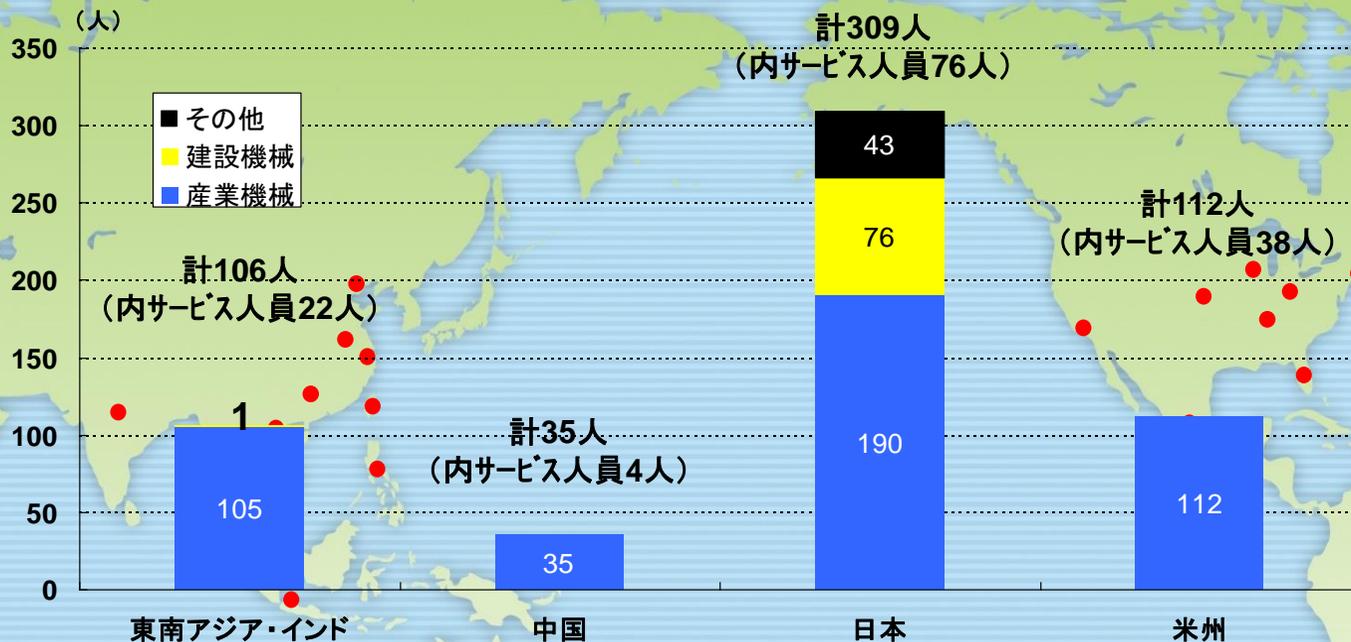


当社の強み① グローバルネットワーク3

世界4極に562人を配置し、機械の販売及び部品・消耗品・サービスの取扱いを拡大

サービス人員の育成に注力し、全体の約1/4となる140人体制を構築

地域別の従業員数



全地域 合計	合計 (その他含む)		内 サービス人員
	産業機械	建設機械	
	442人	77人	140人

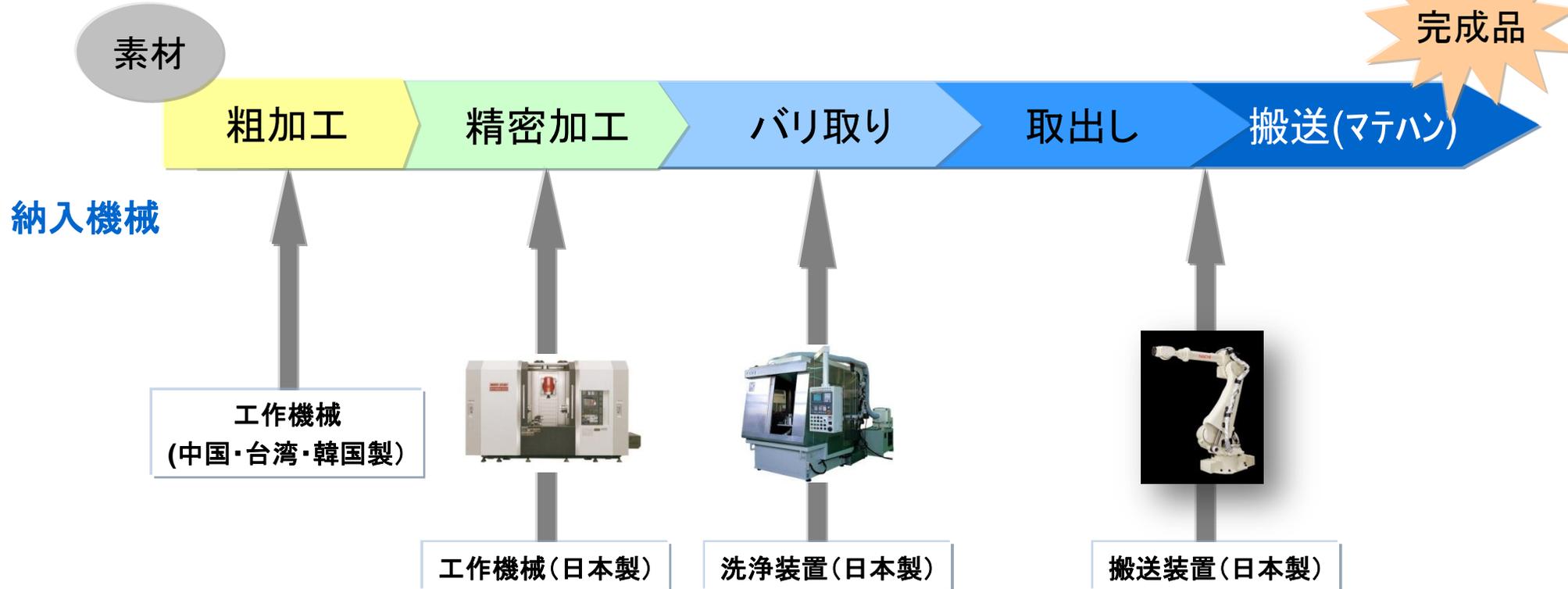
※ 2016年5月31日時点

当社の強み② 提案型システム営業

- お客様のニーズに合った、省力化省人化の工場システムを提案
ライン一括受注を目指し、付加価値の高いシステムを構築

《提案イメージ》

お客様の生産ライン



当社の強み② 提案型システム営業-MM会

MM(マルカ・メーカー)会

機械専門商社であるマルカキカイと専門分野で優秀な技術を有するメーカーが協力し、販売ならびに新商品の共同開発を目的として発足。「お客様のニーズ」と「メーカーの技術」それに「マルカの持つ情報・知識」この3者の密接な連携によるシステムの構築が、当社の提案型営業を支える柱の一つとなっています。

2016年5月末日現在の会員メーカー数は、20社となっています。

株 大 鋳	ショットプラストマシン、各種研掃材	大阪府高槻市
大 峰 工 業 株	チップコンベア、ノタッチシステム	大阪市北区
株 管 製 作 所	CNC高圧洗浄機、専用工作機械	山形県天童市
株 光 栄 製 作 所	油圧プレス、誘導加熱システム	兵庫県宝塚市
先 生 精 機 株	プログラムレス自動面取機、3Dインラインチェッカー	静岡県清水市
株 コ ス モ テ ッ ク	プレス修理	名古屋市緑区
千 代 田 工 業 株	パイプベンダー、パイプ自動加工機	大阪市淀川区
株 ユ ー テ ッ ク	各種生産システムの設計製造、各種検査機の設計製造	大分県臼杵市
三 愛 エ コ シ ス テ ム	産業廃棄物適正処理システム・機器の設計製造販売	神奈川県厚木市
株 紀 和 マ シ ナ リ ー	工作機械の製造販売	三重県名張市
高 橋 金 属 株	各種非標準洗浄装置製造、電解イオン水生成装置製造	滋賀県長浜市
株 富 士 精 機 販 売	油圧単能盤・NC旋盤・単能盤NC旋盤をベースにした専用機・穴明専用機の設計製作、自社設備用の自動化、搬送装置検査装置等の販売	愛知県小牧市

(次頁に続く)

(株) 大進工業研究所	自動ろう付機・ろう付補助材料の製造販売、耐蝕耐熱耐摩耗金属による盛金精密鑄造品加工	大阪市大正区
(株) ナイキシステム	生産設備等の設計製造販売	京都府久世郡
ターゲット・エンジニアリング(株)	各種自動化設備の設計製造	京都市伏見区
ナストーア溶接テクノロジー(株)	各種抵抗溶接機・特殊専用機・治具・省力化機器の製造販売	東京都中央区
(株) ワイエムジー	NC旋盤・マシニングセンター多数台連結ライン	愛知県豊橋市
(株) 松井製作所	プラスチック成形用合理化機器システムの製造販売	東京都品川区
丸昭機械(株)	各種線材加工用機械・各種工作機械専用治工具・省力自動機械・各種試験機・設計製作	大阪市平野区
ソノルカエンジニアリング(株)	コイルラインシステム、シャーライン、NCトランスファー設計製造販売	大阪府摂津市

タイMM会 12社

CHIYODA KOGYO	Tube Pipe Bender
COSMO	Repair for Press Machines
DENYO ASIA	Welding Cables Welders Servo Guns
EUREKA DESIGN	Washing Machine Leak Test Mechine
KANTO ENGINEERING	Maintenance for Idustry Machines
NASTOA WELDING TECHNOLOGIES	Welding Machines Jig

NISSEN KOHKI	Washing Machine
ROBOT SYSTEM	Palletizing Robot Welding Robot
SORIME	Design and Manufacture of Machine
TAKAHASHI METAL INDUSTRIES	Washing Machine Ionized Water Sysytem
THAI TAKIGAMI	Design Electric FA Sysytem
TOCHU	Shot Blasting Machines Horizontal Conveyor

海外売上高・商品別売上高(連結)

海外売上高(国内売り・海外仕向含む)

(単位:百万円)		15/11期 上期	16/11期 上期	前期比%
米	州	6,042	5,399	▲ 10.6
中	国	2,149	1,642	▲ 23.6
ア シ ア	タ イ	1,908	1,088	▲ 42.9
	インドネシア	1,211	806	▲ 33.4
	マレーシア	2,293	2,238	▲ 2.4
	フィリピン	388	256	▲ 34.0
	インド	253	226	▲ 10.7
	ベトナム	293	302	3.3
	シンガポール	4	0	▲ 86.2
	韓国	1	0	▲ 74.3
	その他アジア	0	18	-
	ア ジ ア 計	6,354	4,938	▲ 22.3
そ の 他	221	3	▲ 98.6	
合計	14,767	11,982	▲ 18.9	

商品別売上高

(単位:百万円)		15/11期上期		16/11期上期		前期比%
		売上高	構成%	売上高	構成%	
産 業 機 械	工 作 機 械	8,397	33.2	6,685	27.4	▲ 20.4
	鍛 圧 機 械	1,772	7.0	1,465	6.0	▲ 17.4
	射 出 成 形 機	2,554	10.1	2,850	11.7	11.6
	ロ ボ ッ ト 物 流 機 械	693	2.7	692	2.8	▲ 0.1
	環 境 設 備	941	3.7	1,253	5.1	33.2
	産 業 機 械	1,783	7.1	2,306	9.4	29.3
	工 具 軸 受 油 圧	982	3.9	974	4.0	▲ 0.9
	産 機 部 品	1,935	7.6	1,917	7.8	▲ 0.9
	産 機 そ の 他	2,044	8.1	1,678	6.9	▲ 17.9
	産 業 機 械 計	21,104	83.4	19,824	81.1	▲ 6.1
建 設 機 械	油 圧 シ ョ ベ ル	108	0.4	40	0.2	▲ 63.0
	建 設 用 ク レ ーン	1,851	7.3	2,119	8.7	14.5
	基 礎 機 械	659	2.6	855	3.5	29.8
	そ の 他 建 機	142	0.6	165	0.7	16.1
	中 古 機 械	688	2.7	690	2.8	0.3
	建 機 レ ン タ ル	630	2.5	688	2.8	9.1
	環 境 設 備	83	0.3	12	0.1	▲ 84.9
	油 圧 ブ レ ー カ	-	-	0	-	---
	建 設 機 械 計	4,165	16.5	4,573	18.7	9.8
	保 険 ・ そ の 他	30	0.1	44	0.2	45.9
合計	25,299	100.0	24,441	100.0	▲ 3.4	

業界別売上高(連結)

(単位:百万円)

産 業 機 械		15/11期上期		16/11期上期		前期比%
		売上高	構成%	売上高	構成%	
	自動車二輪	13,142	52.0	12,306	50.3	▲ 6.4
	農業機械	528	2.1	433	1.8	▲ 18.0
	電気電機	884	3.5	563	2.3	▲ 36.3
	建設機械	152	0.6	516	2.1	238.5
	工作機械	561	2.2	562	2.3	0.1
	その他機械製造	1,838	7.3	2,128	8.7	15.8
	精密医療機器	481	1.9	464	1.9	▲ 3.5
	I T 関 連	365	1.4	156	0.6	▲ 57.1
	食 料 品	95	0.4	42	0.2	▲ 55.1
	鋼 製 家 具	67	0.3	43	0.2	▲ 35.6
	合 成 樹 脂	592	2.3	715	2.9	20.8
	プラント加工機	0	-	10	0.0	---
	織 維 機 械	2	0.0	4	0.0	102.6
	防 衛	36	0.2	231	0.9	526.2
	エネルギー・化学	227	0.9	92	0.4	▲ 59.2
	住 宅 建 材	108	0.4	0	-	▲ 100.0
	リ ー ス	39	0.2	35	0.1	▲ 8.7
	商 社	110	0.4	64	0.3	▲ 41.6
	造 船	77	0.3	0	0.0	▲ 99.4
	鉄 道 運 輸	65	0.3	81	0.3	24.3
	航 空 機	278	1.1	248	1.0	▲ 10.6
	そ の 他	1,457	5.7	1,131	4.8	▲ 22.6
	計	21,104	83.4	19,824	81.1	▲ 6.1

(単位:百万円)

建 設 機 械		15/11期上期		16/11期上期		前期比%
		売上高	構成%	売上高	構成%	
	ゼネコン業者	294	1.2	138	0.6	▲ 52.9
	物 流	157	0.6	241	1	53.3
	基 礎	675	2.7	1,407	5.8	108.3
	チャーター	1,031	4.1	637	2.6	▲ 38.2
	土木・建築	684	2.7	893	3.7	30.6
	商 社	218	0.9	123	0.5	▲ 43.2
	レ ン タ ル	527	2.1	590	2.4	12.0
	広 告	106	0.4	114	0.5	7.2
	そ の 他	470	1.9	426	1.7	▲ 9.3
	建設機械計	4,165	16.5	4,573	18.7	9.8
	保険・その他	30	0.1	44	0.2	45.9
	合 計	25,299	100.0	24,441	100.0	▲ 3.4

注意事項

本資料中の予想は、決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は今後種々の要因によって異なる結果となる可能性があります。